

MRを用いた味覚操作の実現

キーワード: MRアプリ, ディープラーニング, HoloLens2

研究概要

近年, 食べすぎや偏った食事など, 食事のバランスを原因とした病気やアレルギーなどによって, 食事制限がかかる人が存在する. 特に, 治療中や入院時には, 菌による感染や食中毒などの危険性により, 刺身や寿司といった生ものに食事制限がかかる.

本研究ではMRを用いた味覚操作を実現するシステムを提案する. 本システムでは, 寿司を味覚の操作対象として検証を行い, HoloLens2の外部カメラより, ディープラーニングを用いて現実空間のシャリを認識し, CGのネタを合成する. これにより, 見た目の変化だけで味覚の操作が可能となるのかを検証した. 評価実験により提案手法の検証を行った.

